

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年7月27日

上場会社名 株式会社ZOA 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 3375 URL <http://www.zoa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長嶋 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 伊井 一史 TEL (055) 922-1975

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,498	(△6.3)	70	(27.5)	75	(19.5)	41	(18.5)
19年3月期第1四半期	3,734	(△12.5)	55	(△66.2)	62	(△64.5)	35	(△65.1)
(参考) 19年3月期	14,886		320		339		168	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	1,815	19	—	—
19年3月期第1四半期	1,531	58	—	—
(参考) 19年3月期	7,326	99	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	5,871		2,280		38.8		99,285	71
19年3月期第1四半期	4,918		2,221		45.2		96,732	90
(参考) 19年3月期	5,592		2,354		42.1		102,528	30

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	△132		△13		156		743	
19年3月期第1四半期	△436		△46		△126		277	
(参考) 19年3月期	243		△272		△125		732	

2. 平成20年3月期の業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,051	(△3.5)	99	(△33.2)	109	(△27.0)	57	(△27.5)	2,519	49
通期	15,000	(0.8)	336	(4.9)	350	(3.0)	185	(9.9)	8,055	74

3. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成19年5月11日発表の業績予想については修正をしておりません。上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の拡大による雇用環境の改善が図られ、個人消費も緩やかな回復基調で推移いたしました。パソコン市場においては、期待されたウインドウズビスタの発売後も市場を活性化するには至っておらず、販売台数は依然として横ばい傾向が続いております。また、競合激化によって低価格競争が加速化している状況です。

このような状況のもと当社では、当社の経営理念でもある「お客様の感動と会社の成長と社員の成長を一致させよう」と言う「三位一致」の考えを一層、強化・浸透させることでお客様に満足していただける店舗運営を心掛けております。具体的には、単体販売からサービスやサポートとのセット販売による付加価値提案型販売や、お客様の希望や利用環境をしっかりと確認させていただいたうえでご希望に応える商品を提供する用途提案型販売を実践することで、顧客ニーズに適した販売を行っております。

また、収益拡大を図るために前期から引き続きバイク用品の販売強化を行っており、既存店への売場併設を実施しております。当第1四半期におきましては、平成19年4月に「パソコンの館福井店」、同年5月には「パソコンの館敦賀店」、同年6月には「パソコンの館富山店」にそれぞれ売場の併設を行いました。この結果、バイク用品の売上高は、前第1四半期に比べて52.9%増加の216,183千円となりました。

その他、4月より本格稼働しました通信販売サイト「e-zoa.com」も計画通りに売上を伸ばしており、新たな収益の柱として成長しております。今後は、店頭引取の促進などによる既存店との融合を強化することで、店頭販売において相乗効果が生まれる仕組み作りを進めてまいります。

以上の結果、当第1四半期の売上高は3,498百万円（前年同期比6.3%減少）となりました。利益につきましては、営業利益70百万円（前年同期比27.5%増加）、経常利益75百万円（前年同期比19.5%増加）、四半期純利益41百万円（前年同期比18.5%増加）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び資本の状況

(資産の部)

当第1四半期末の総資産は5,871百万円となり、前期末に比べて279百万円増加しております。これは主に、たな卸資産がバイク用品の売場増設等により239百万円増加、現金及び預金残高が11百万円増加したこと等によるものであります。

(負債・純資産の部)

当第1四半期末の総負債は3,591百万円となり、前期末に比べて353百万円増加しております。これは主に、コミットメントライン契約に基づく金融機関からの資金調達により短期借入金が165百万円増加、金融機関からの資金調達により長期借入金が87百万円増加、仕入の増加により買掛金が66百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は2,280百万円となり、前期末に比べて74百万円減少しました。この結果、自己資本比率は前期末の42.1%から38.8%へ減少しました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は743百万円となり、前期末に比べて11百万円の増加となりました。

なお、当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況及び増減要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは132百万円の支出となりました。これは主に、税引前四半期純利益75百万円計上し、仕入債務が66百万円増加し、たな卸資産が239百万円増加したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは13百万円の支出となりました。これは主に、資産取得費用の支払いによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは156百万円の収入となりました。これは、金融機関からの資金調達252百万円、配当金の支払い93百万円、自己株式の購入による支払い1百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成19年5月11日発表の業績予測に対しては、当第1四半期におきまして計画とおり推移しておりますので、修正はしておりません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産の計上は実地棚卸高を基準に算出した帳簿棚卸高によっております。

その他影響が僅少なものについては、一部簡便な方法によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

（減価償却方法の変更）

当事業年度より、平成19年度法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する方法に変更しております。また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	277,790	743,949	466,159	167.8	732,426
2 売掛金	304,047	213,298	△90,748	△29.8	211,426
3 たな卸資産	2,387,566	2,821,397	433,830	18.2	2,581,599
4 繰延税金資産	113,445	100,680	△12,764	△11.3	90,934
5 通貨オプション資産	7,548	—	△7,548	—	—
6 その他	106,211	125,159	18,947	17.8	86,370
貸倒引当金	△11,507	△4,508	6,999	155.3	△4,508
流動資産合計	3,185,101	3,999,978	814,876	25.6	3,698,249
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	402,249	369,434	△32,814	△8.2	377,972
(2) 土地	470,016	654,403	184,386	39.2	654,403
(3) その他	139,959	119,969	△19,990	△14.3	125,228
有形固定資産合計	1,012,225	1,143,807	131,581	13.0	1,157,605
2 無形固定資産	60,850	91,667	30,816	50.6	96,586
3 投資その他の資産					
(1) 関係会社株式	100,000	100,000	—	—	100,000
(2) 繰延税金資産	26,159	27,029	870	3.3	25,589
(3) 差入保証金	485,417	477,676	△7,741	△1.6	482,734
(4) その他	48,942	31,556	△17,386	△35.5	31,594
投資その他の資産合計	660,520	636,262	△24,257	△3.7	639,918
固定資産合計	1,733,596	1,871,737	138,140	8.0	1,894,110
資産合計	4,918,698	5,871,715	953,017	19.4	5,592,359

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	1,175,548	1,808,565	633,016	53.8	1,741,652
2 短期借入金	—	165,000	165,000	—	—
3 未払金	66,323	99,836	33,512	50.5	103,537
4 未払法人税等	46,483	46,557	73	0.2	86,864
5 賞与引当金	113,589	95,677	△17,912	△15.8	62,172
6 ポイント引当金	92,832	88,054	△4,778	△5.1	91,626
7 その他	135,308	132,770	△2,537	△1.9	87,290
流動負債合計	1,630,085	2,436,461	806,375	49.5	2,173,143
II 固定負債					
1 長期借入金	1,000,000	1,087,000	87,000	8.7	1,000,000
2 退職給付引当金	40,788	45,763	4,975	12.2	43,651
3 役員退職慰労引当金	24,463	22,394	△2,068	△8.5	21,002
4 長期前受収益	1,889	—	△1,889	—	—
固定負債合計	1,067,141	1,155,157	88,016	8.2	1,064,653
負債合計	2,697,227	3,591,619	894,392	33.2	3,237,797
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	331,986	331,986	—	—	331,986
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金	323,753	323,753	—	—	323,753
資本剰余金合計	323,753	323,753	—	—	323,753
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	25,000	25,000	—	—	25,000
(2) 別途積立金	1,370,700	1,370,700	—	—	1,370,700
(3) 特別償却準備金	808	258	△550	△68.0	258
(4) 繰越利益剰余金	169,222	229,725	60,502	35.8	302,864
利益剰余金合計	1,565,731	1,625,683	59,985	3.8	1,698,822
4 自己株式	—	△1,327	△1,327	—	—
純資産合計	2,221,471	2,280,096	58,625	2.6	2,354,562
負債、純資産合計	4,918,698	5,871,715	953,017	19.4	5,592,359

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	3,734,888	3,498,236	△236,652	△6.3	14,886,493
II 売上原価	3,030,451	2,862,265	△168,186	△5.5	12,226,794
売上総利益	704,437	635,971	△68,466	△9.7	2,659,699
III 販売費及び一般 管理費	648,750	564,974	△83,775	△12.9	2,339,333
営業利益	55,687	70,996	15,309	27.5	320,366
IV 営業外収益	28,734	8,446	△20,288	△70.6	68,075
V 営業外費用	21,527	4,280	△17,247	△80.1	48,757
経常利益	62,894	75,162	12,268	19.5	339,684
VI 特別利益	—	26	26	—	—
VII 特別損失	—	—	—	—	13,725
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	62,894	75,189	12,294	19.5	325,958
税金費用	27,721	33,503	5,781	20.9	157,694
四半期(当期) 純利益	35,172	41,685	6,512	18.5	168,264

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,688,866	—	2,344,605	2,344,605
当四半期の変動額						
剰余金の配当			△126,307		△126,307	△126,307
役員賞与			△32,000		△32,000	△32,000
四半期純利益			35,172		35,172	35,172
当四半期の変動額合計 (千円)	—	—	△123,135	—	△123,135	△123,135
平成18年6月30日残高 (千円)	331,986	323,753	1,565,731	—	2,221,471	2,221,471

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成19年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,698,822	—	2,354,562	2,354,562
当四半期の変動額						
剰余金の配当			△114,825		△114,825	△114,825
自己株式の取得				△1,327	△1,327	△1,327
四半期純利益			41,685		41,685	41,685
当四半期の変動額合計 (千円)	—	—	△73,139	△1,327	△74,466	△74,466
平成19年6月30日残高 (千円)	331,986	323,753	1,625,683	△1,327	2,280,096	2,280,096

(参考) 前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,688,866	—	2,344,605	2,344,605
事業年度中の変動額						
剰余金の配当			△126,307		△126,307	△126,307
役員賞与			△32,000		△32,000	△32,000
当期純利益			168,264		168,264	168,264
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	9,956	—	9,956	9,956
平成19年3月31日残高 (千円)	331,986	323,753	1,698,822	—	2,354,562	2,354,562

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	62,894	75,189	325,958
減価償却費	20,641	21,755	93,807
減損損失	—	—	8,312
貸倒引当金の増減額(△:減少)	—	—	△6,999
賞与引当金の増減額(△:減少)	41,589	33,504	△9,827
ポイント引当金の増減額(△:減少)	3,802	△3,572	2,596
退職給付引当金の増減額(△:減少)	1,833	2,112	4,696
役員退職慰労引当金の増減額(△:減少)	1,110	1,391	△2,349
役員賞与引当金の増減額(△:減少)	—	—	26,000
受取利息及び受取配当金	△6,500	△4,000	△6,745
支払利息	3,869	15,383	15,383
為替差損益	△4,102	△1	△4,102
有形固定資産除却損	—	—	5,413
有形固定資産売却益	—	△26	—
通貨オプション評価損益	13,495	—	21,043
売上債権の増減額(△:増加)	51,349	△4,087	145,217
未収入金の増減額(△:増加)	14,493	△9,391	43,719
たな卸資産の増減額(△:増加)	48,427	△239,797	△145,605
仕入債務の増減額(△:減少)	△647,910	66,913	△81,806
未払金の増減額(△:減少)	24,907	13,398	24,103
未払消費税等の増減額(△:減少)	25,360	9,458	201
役員賞与支払額	△32,000	—	△32,000
その他	△15,078	△17,014	△63,195
小 計	△391,817	△38,784	363,818
利息及び配当金の受取額	6,500	4,000	6,745
利息の支払額	△4,053	△15,383	△14,718
法人税等の支払額	△46,789	△82,041	△112,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	△436,160	△132,208	243,709

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△37,160	△12,165	△251,208
有形固定資産の売却による収入	—	238	—
無形固定資産の取得による支出	△27,559	△5,995	△76,435
差入保証金による支出	△195	△320	△25,540
差入保証金返還による収入	4,499	5,377	32,528
その他	13,447	△300	47,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,968	△13,165	△272,920
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	—	165,000	—
長期借入による収入	—	87,000	—
自己株式の取得による支出	—	△1,327	—
配当支払いによる支出	△126,307	△93,777	△125,598
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,307	156,895	△125,598
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4,102	1	4,102
V 現金及び現金同等物の増加額	△605,334	11,523	△150,706
VI 現金及び現金同等物の期首残高	883,133	732,426	883,133
VII 現金及び現金同等物の期末残高	277,799	743,949	732,426